

ミックスペーパー分別による ごみ減量のお願い

現在、一般廃棄物として排出されている可燃ゴミの中には、ミックスペーパーとしてトイレットペーパーなどにリサイクル出来る紙類が多量に混入しています。

具体的には名刺、窓付き封筒、メモ用紙、付箋など、普段何気なくごみ箱に捨てられている紙類のリサイクルを進めることが、3つの効果をもたらします。

ミックスペーパーとして分別排出することで、

- ① 可燃ごみが減量され、一般的には処理経費の低減が期待できます。
- ② 古紙を原材料とすることで資源の有効活用が図れます。
- ③ ごみ焼却後の灰を埋め立てる最終処分場の延命につながります。

ミックスペーパーの分別環境

① 対象品目の表示

ミックスペーパーとなる紙の種類を具体的に表示する。
※別添の分類表を参照して下さい。

② 専用容器の設置

分別排出するためのミックスペーパー用容器を設ける。



紙ごみをトイレット
ペーパーにリサイクル！

ミックスペーパーの分別は、排出段階での分別が重要です。そのため、排出者となる社員一人ひとりが対象となる品目を理解するための詳細な表示と、分別排出のための容器が必要です。

ミックスペーパーとなる品目表示のサンプルを作成いたしましたので、ぜひご活用ください。

みなさんの更なる紙類の再利用にご協力くださるようお願いいたします。

※ミックスペーパーとし再利用できる品目は、製紙工場により異なりますので、回収業者に確認の上、品目・写真等の追加・変更をお願いします。

お問い合わせ先

千代田区千代田清掃事務所 TEL 03(3251)0566